

平成 30 年度第 1 回磐田市旧見付学校協議会報告

日 時 平成 30 年 7 月 27 日（金）午前 10 時～11 時 10 分
会 場 埋蔵文化財センター 研修室
出席者 虫生会長、大橋副会長、廣田委員、高橋委員、清水委員、鈴木委員
村松教育長、秋野教育部長、高梨課長、村松課長補佐、匂坂囑託、高畑副主任

- 1 開 会
- 2 教育長あいさつ
- 3 会長あいさつ
- 4 議 事

(1) 平成 29 年度事業報告について

「旧見付学校の 1 年」スライドショーを流す
事務局（高畑）より説明
入館者数、企画展「新制中学校 70 年の歴史～市内の中学校の誕生から現代まで～」、昔の授業体験、勉強会「旧見付学校を知ろう」、消防訓練、旧見付学校ボランティア、その他 について

(2) 平成 30 年度事業計画について

事務局（高畑）より説明
企画展「明治 150 年と学校教育」、昔の授業体験、かすりの着物で写真撮影、昔の遊びを体験しよう、旧見付学校・旧赤松家記念館 みんなの絵を大募集（仮称）、消防訓練、旧見付学校ボランティア、その他について

(質疑)

(会長)

施設の修繕について、今後も年を追うごとに出てくると思うが、どのように考えているのか。

(事務局)

解体保存修理工事をしてからかなりの年数が経っています。近年では毎年漆喰の崩落があり、後追いで修理しているのが実情です。本来であれば、全面的漆喰をやり直すなど考えられるわけですが、かなりの資金が必要であること、国の補助金も単純な改修だけでは通らず、耐震を含め今後の管理計画をたてなければ補助金はいただけません。小手先ではなく、根本的な対策をとらざるをえなくなると思います。今後も目視での点検をし、危険防止に努めていきたいと思っています。

(委員)

これから退職して 70 歳前後の人がどんどん増えていく中で、入館者数の統計のとり方について、今後の参考のために、高齢者がどのくらいいるのか等割合がわかればいいのではないと思うがどうか。修繕について、ドローンを使用して上から見て点検することも必要ではないかと思うがどうか。企画展のパネルを交流センター等に展示してもらえるとありがたいがどうか。DVD の活用について、小学校等の昼休みに流すなどして PR してもらうのはどうか。

(事務局)

入館者数の件についてですが、現在は大人・中高生・小学生以下の区分で受付をしています。年齢を記入することに抵抗がある方もいますし、今後、アンケート方式でできるか検討させていただきたいと思います。ドローンについてですが、市もドローンの導入を検討しているので、それを活用することを考えていきたいと思います。企画展のパネルについては、今後どのような活用方法があるのか、学校や交流センター等で展示できるのか検討していきたいと思います。

(委員)

DVDを学校で流すことはいいことだと思う。巡回方式でローテーションを組んで回せば、学校ではどのように活用しようか考える教師が出てくるのではないかと思う。

(教育長)

そのDVDを小中学生が見て、そこへ行ってみたいと思うような中身であることが必要だと思うが。

(事務局)

現在貸し出しをしているDVDの内容は、校舎の構造であるとか中身が難しいため、先ほど委員の皆さまに見ていただいたようなDVDのほうが行ってみようかというきっかけづくりになると思います。学校に対するPR等、旧赤松家記念館も含めて考えてみたいと思います。

(事務局)

短くて簡単なものでいいんです。学校へPRする。昼休みに流してもらおう。例えば、中学生にもう1回、旧見付学校ってこんなところだよと見てもらうのもいいと思います。

(事務局)

本日みていただいたDVDは、委員の皆さんに見付学校の1年を見ていただくとうと、職員が、いろいろな写真を使ってスライドショーにしたものです。これをもう少し、PRに使用できるような内容にして、活用できるような形を考えていきたいと思います。

(委員)

合併して10年以上が経った。磐田市の偉人ということで、旧磐田市が主体になるのはやむをえないが、合併した福田、竜洋、豊田、豊岡も含めて、もう少し充実したものを展示していただけたらありがたい。

(事務局)

福田、竜洋、豊田、豊岡にも地域の偉人と呼ばれる方がいますので、資料等があれば、そういう中に含めていくのも検討したいと思っています。

(事務局)

旧見付学校は磐田市の教育の歴史を発信する施設と認識しています。教育と関係するものが本来はメインであると思いますので、そのあたりの位置づけを再認識した上で、どういう人の紹介がいいのか等検討したい。均等に旧市町村単位で偉人を出すというのではなく、目指す方向性を決めて、それに見合った人を紹介するというスタンスで見直しをかける必要があると感じています。そういう点を踏まえて考えていきたいと思います。

(委員)

見付の商店街もなかなか元気ではないというところが実状。以前、かすりの着物でまちを回遊していたが、見付にはいろいろな史跡、見付学校や赤松家、神社仏閣も多いので、見付のまち全体をアピールするためにもまた回遊してもらいたいという気持ちがある。まち全体を盛り上げてくれるとありがたい。商店街としてもできるだけ力添えしていきたいと思う。

以上、11：10 終了